

空冷ヒートポンプ式パッケージエアコン 蓄熱槽ユニット仕様書 (シティマルチ ICE Yp)

形名	STY-P26C-BSG	台数		記号	
----	--------------	----	--	----	--

項目		仕様		
外形寸法 (高さ×幅×奥行)	mm	1910×2358×1132		
外装 (塗装色)		FRP, 鋼板ポリエステル粉体塗装 (マンセル5Y8/1)		
有効水量	m ³	2.6		
質量	製品質量	Kg		
	運転質量	kg		
配管	冷媒配管	液	mm	
		ガス	mm	
	水配管	給水/排水	1B/1B	
		オーバーフロー	11/4B	
配線	信号線	mm ²	0.75	

標準外仕様	耐重塩害仕様
特記事項	<p>注1. 濡れて困るものの上にユニットを据え付けしないでください。外気条件によっては、ユニット下部から結露水がたれます。</p> <p>注2. 結露水がたれて問題となる場所では、排水処理、集中ドレンパン (別売) 設置等の処理を現地で実施してください。</p> <p>注3. 結露しても熱漏洩量は性能面から見て問題ありません。</p> <p>注4. 本製品を長く安心してお使い頂く為には定期的な保守・点検が必要です。各製品の点検、保全周期については日本冷凍空調工業会発行のガイドラインを参考にしてください。</p> <p>注5. 蓄熱槽内に注水する水質 (初期給水、定期給水) については、日本冷凍空調工業会制定の「冷凍空調機器用水質ガイドライン」に従ってください。また補給水中には異物が無いことを確認ください。</p> <p>上記水質が確保出来ない場合は、当社技術資料による水質調整を実施するとともに、使用開始時及び使用開始後定期的 (半年に1回程度) に水質検査を行い水質を維持管理ください。移設等により水の入れ替えを実施した場合にも上記水質の維持管理を実施ください。</p>

蓄熱槽内の水質基準 (参考値)

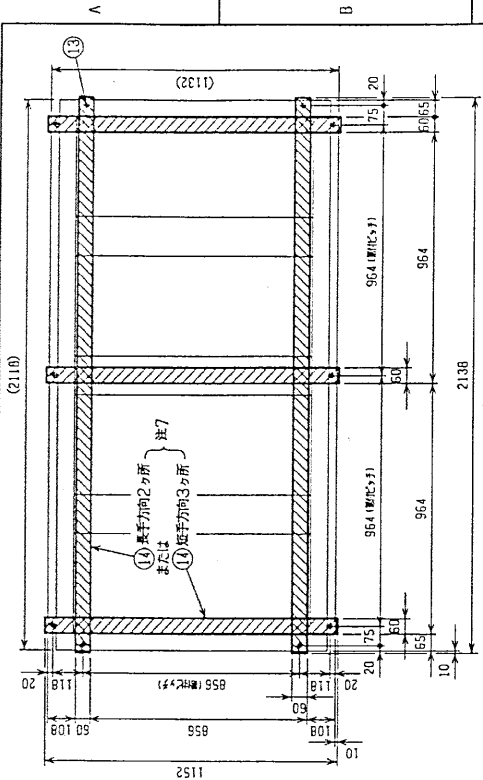
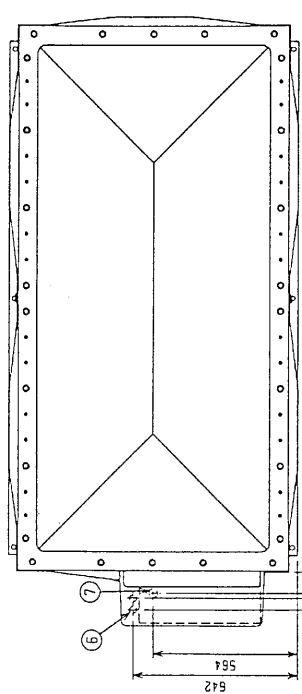
蓄熱槽の水質基準				
項目	単位	蓄熱槽内の水質基準	補給用水質基準	
基準項目	pH(25℃)	—	7.0~8.0	7.0~8.0
	電気伝導率(25℃)	MS/cm	300 以下	300 以下
	塩化物イオン	mg/L	50 以下	50 以下
	硫酸イオン		50 以下	50 以下
	酸消費量(pH4.8)		50 以下	50 以下
	全硬度		70 以下	70 以下
	カルシウム硬度		50 以下	50 以下
	イオン状シリカ		30 以下	30 以下
参考項目	鉄		1.0 以下	0.3 以下
	硫化物イオン	検出しないこと	検出しないこと	
	アンモニウムイオン	0.3 以下	0.1 以下	
	遊離炭酸	0.4 以下	4.0 以下	

出典：日本冷凍空調工業会「冷凍空調機器用水質ガイドライン(JRA GL-02-1994)」

空冷ヒートポンプ式パッケージエアコン蓄熱槽ユニット仕様書				形名	STY-P26C-BSG	台数	
三菱電機株式会社	作成日	01-05-31	仕様書番号	WYNCO-4721	副番	A	記号

- ① 冷媒配管(ガス) ... φ31.75<0-付>
- ② 冷媒配管(液) ... φ15.88<0-付>
- ③ 給水口 ... 1B
- ④ 排水口 ... 1B
- ⑤ オートフロー口 ... 1/4B
- ⑥ 電線穴 ... 2-φ27
- ⑦ ドレン出口 ... 1B
- ⑧ 機械室ドレン口
- ⑨ 制御箱
- ⑩ 水位計窓
- ⑪ 番熱槽
- ⑫ ベース
- ⑬ 基礎ボルト穴<10-φ18穴>
- ⑭ 基架(据付架台)<現物手番>
- ⑮ 機械室カバー

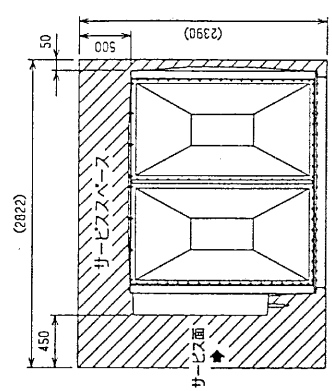
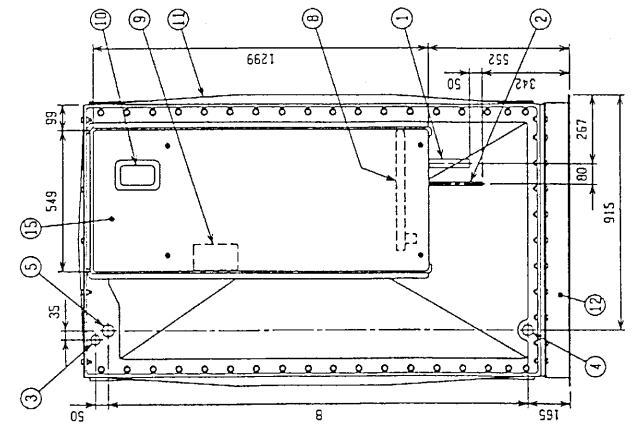
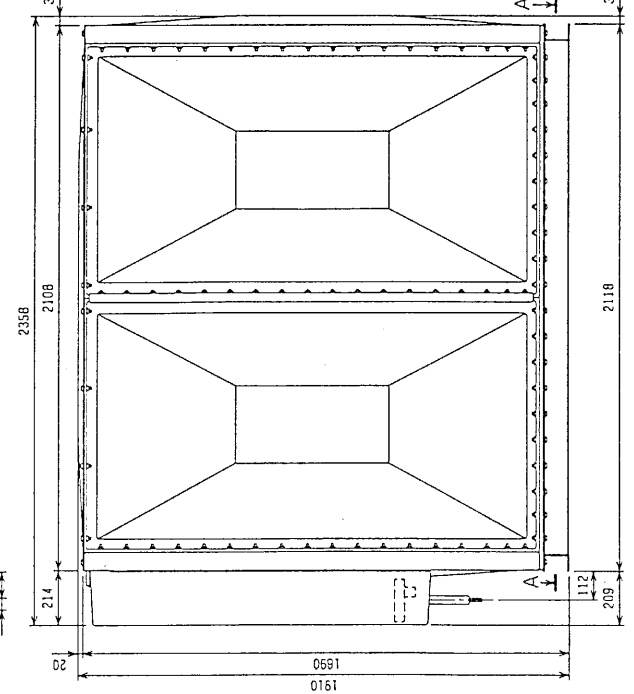
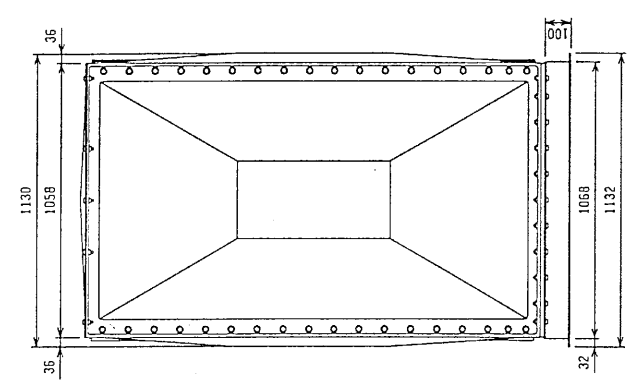
変化寸法	B
STY-(P)26C	1529
STY-(P)29C	1629



断面A-A

番熱槽全容積: 3.16㎡ (有効容積: STY-(P)26C: 2.6㎡)
(有効容積: STY-(P)29C: 2.9㎡)
番熱槽寸法: 高さ1751×幅1968×奥行918

- 注1. 基架(据付架台)は、少なくとも断面A-Aの斜線部分を破線で示してください。
- 注2. 番熱ユニットの重量は、STY-(P)26Cが約31.30kg、STY-(P)29Cが約34.30kgと異なりますので、その応じた取付方法(据付架台)としてください。据付架台設置の際は、少なくとも番熱ユニットの真下を支柱で支えてください。また、支柱に使用するものは、必ず木質材料でください。また、支柱に使用するものは、必ず木質材料でください。また、支柱に使用するものは、必ず木質材料でください。
- 注3. 破れて損傷したユニットを交換してください。交換の際は、必ずユニット下部から排水処理、集塵ドレン口(防塵)設置等の処理を行い、必ず確認してください。設置しても漏水等は発生しないことを確認してください。
- 注4. 番熱槽への排水は、必ず日本水質規格に適合した排水処理装置に接続してください。
- 注5. 番熱槽は、必ず防錆処理を施してください。
- 注6. 100Vに使用するサービスマネージメントは、必ず5mm以上の厚みを持つ必要があります。
- 注7. STY-(P)26Cは、サービスマネージメントは、必ず5mm以上の厚みを持つ必要があります。



MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION		APPROVED		宮本 石川	
作業日	00-11-16	井手	中居	畑村	竹内
DATE		CHECKED		DESIGNED	
作図		検査		設計	
DRAWN		NTS			

STY-(P) 26・29C (-BS, -BSG)		インバータマルチエアコン フリープランシステム		番熱槽ユニット(ICE-Ypシリーズ)外形図	
USER b		FILE A001		PAGE /	
CHANGE		変更		変更	

W641479

取扱	
----	--

三菱電機株式会社

冷電技術ノート	作成		改定	A				
	検認							

耐重塩害仕様書

1. 適用

この仕様書は、次の環境汚染地域にパッケージエアコンの蓄熱槽ユニットを据付ける場合に適用されます。

1) 適用機種 : STY-P26. 29C形 BSGタイプ

2) 適用環境 : 潮風の影響を受ける場所

- 具体的には
 - ① 蓄熱槽ユニットに雨があまりかからない場所。
 - ② 潮風が直接あたるところ。但し、塩分を含んだ水が直接機器にはかからない場所。
 - ③ 蓄熱槽ユニットの設置場所から海までの距離が300m以内。
 - ④ 蓄熱槽ユニットが建物の表(海岸面)になる場所。
 - ⑤ 蓄熱槽ユニット設置場所のトタン屋根、ベランダの鉄製部の塗り替えが多い場所。

■ 海岸からの設置距離目安(設置環境により条件が変わります。)

① 直接潮風の当たるところ

	設置距離目安			備考
	300m	500m	1km	
① 内海に面する地域	耐重塩害	耐塩害	耐塩害	瀬戸内海
② 外洋に面する地域	耐重塩害	耐塩害	耐塩害	
③ 沖縄、離島	耐重塩害			

① 直接潮風の当たらないところ

	設置距離目安			備考
	300m	500m	1km	
① 内海に面する地域	耐塩害	耐塩害	耐塩害	瀬戸内海
② 外洋に面する地域	耐重塩害	耐塩害	耐塩害	
③ 沖縄、離島	耐重塩害		耐塩害	

	WYNB0-2236A	
--	-------------	--

2. 留意事項

耐重塩害仕様を使用した場合でも腐食・発錆に対して、万全ではなくパッケージエアコンの設置やメンテナンスに対し、次の事項に留意願います。

1. 海水飛沫および潮風に過度に直接さらされることを極力回避するような場所へ設置願います。
2. 蓄熱槽ユニット外装パネルに付着した塩分等の雨水による洗浄効果を損なわないように、日除け等は取付けないで下さい。
3. 蓄熱槽ベース内への水の滞留は、著しく腐食作用を促進させるため、ベース内の水抜け性を損なわないように水平に据付け願います。
4. 特に海岸地帯への据付品については、付着した塩分等を除去するために定期的に水洗いを行って下さい。
5. 据付時・メンテナンス時に付いた傷は、補修をして下さい。
6. 機器の状態を定期的に点検して下さい。(必要に応じて再防錆処理や、部品交換を実施して下さい)

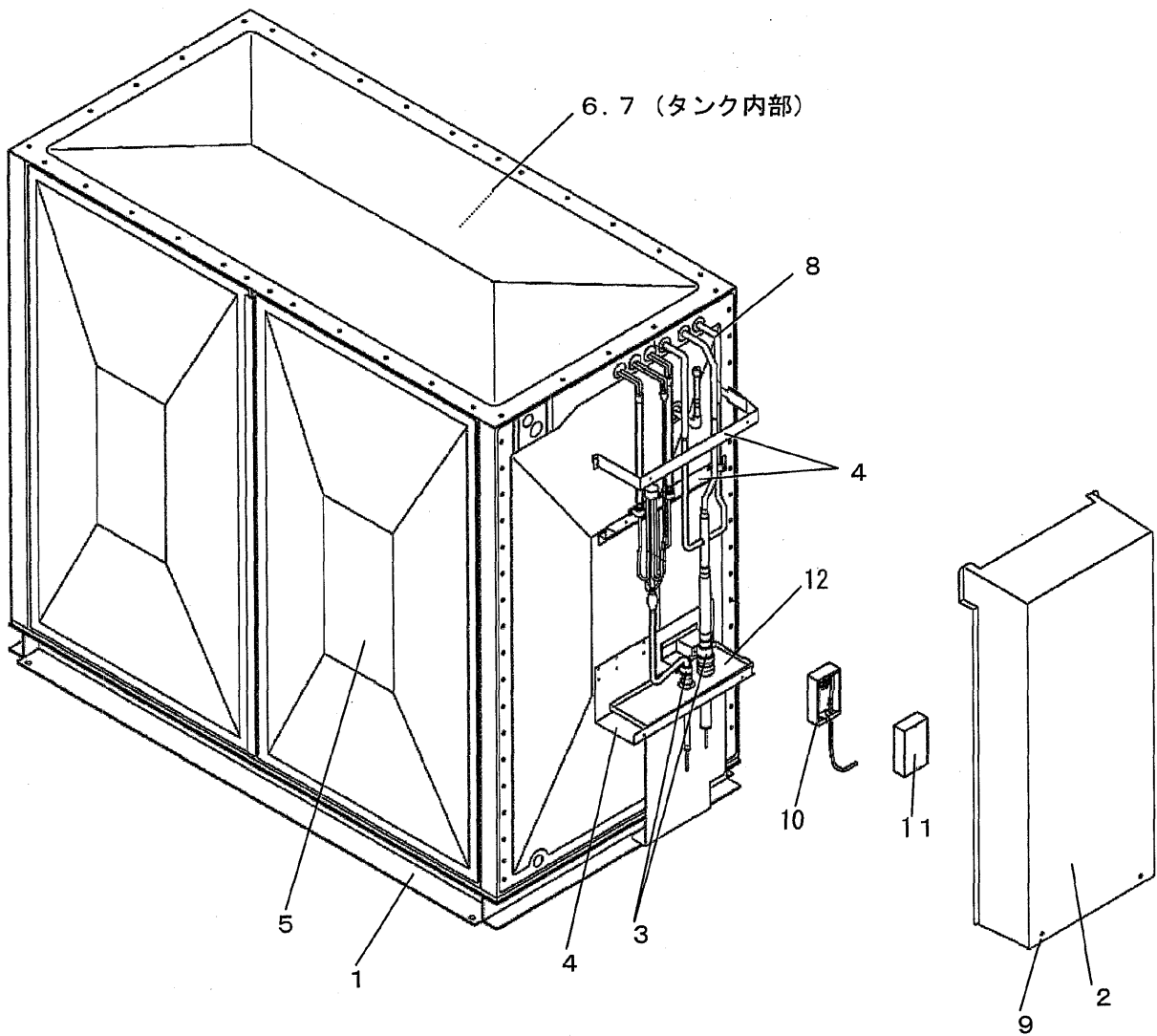
3. 仕様一覧

部品番号	部品名	素材	標準	耐重塩害	表面処理
1	ベース	一般構造用圧延鋼材	○	○	内外面塗装(下塗り:電着塗装、上塗り:粉体塗装)
2	機械室カバー	FRP	○	○	—
3	配管固定サドル	合金化溶融亜鉛メッキ鋼板	○		内外面塗装(薄膜粉体塗装)
				○	内外面塗装(粉体塗装)
4	配管固定板等	合金化溶融亜鉛メッキ鋼板	○		内外面塗装(粉体塗装)
		溶融アルミ亜鉛メッキ鋼板		○	
5	タンク	FRP	○	○	—
6	伝熱管	銅管	○	○	素地のまま
7	伝熱管枠	SUS304	○	○	素地のまま
8	配管ロー付部	リンドウロー	○	○	—
9	ネジ	SUS410	○	○	亜鉛-ニッケル合金メッキ+ダクロ処理
10	端子箱	溶融亜鉛メッキ鋼板	○		素地のまま
		合金化溶融亜鉛メッキ鋼板		○	内外面塗装(粉体塗装)
11	端子箱ふた	溶融亜鉛メッキ鋼板	○		素地のまま
		合金化溶融亜鉛メッキ鋼板		○	内外面塗装(粉体塗装)
12	機械室ドレンパン	SUS304	○	○	素地のまま

4. 適用基準

「空調機器の耐塩害試験基準(JRA9002)」:JRA(社団法人日本冷凍空調工業会)制定

	WYNB0-2236A	
--	-------------	--



WYNB0-2236A